

# FEI ジュニアライダー個人競技馬場馬術課目 2009

競技会名	日付	審判員名	審判員位置
------	----	------	-------

出番順	競技者名	所属	馬名
-----	------	----	----

時間 5'15" (参考時間)

順序	運動課目	最高点	採点	修正	係数	合計	着眼点	観察所見
1.	<b>AX</b> <b>X</b> <b>XC</b> 取縮駢歩で入場 停止-不動-敬礼 取縮速歩で発進 取縮速歩	10					ベース、停止、移行の質 真直性 コンタクトと頂の位置	
2.	<b>C</b> <b>HXF</b> <b>FAK</b> 左手前蹄跡に入る 中間速歩 取縮速歩	10					整正、エラスティシティー、 バランス、後躯のエンゲイジメント、 ステップとフレームの伸展、両移行	
3.	<b>KE</b> 右肩を内へ	10					速歩の整正と質； 屈曲と安定した角度 収縮、バランス、流暢さ	
4.	<b>EX</b> <b>XB</b> 右へ半巻乗り（直径10m） 左へ半巻乗り（直径10m）	10					速歩の整正と質、 収縮、バランス 屈曲；半巻乗りの大きさと図形	
5.	<b>BG</b> <b>G</b> <b>C</b> 左へハーフパス 中央線に入る 右蹄跡に入る	10			2		速歩の整正と質、一様の屈曲、 収縮、バランス、流暢さ、肢の交叉	
6.	<b>RS</b> <b>SHCM</b> <b>SH間</b> 右へ直径20mの半輪乗り 手綱を伸ばして馬体をストレッチさせる 取縮速歩 手綱を取る	10					リズムとバランスの維持 徐々に頭を前下方にストレッチ 抵抗なく手綱を再び取る	
7.	<b>MXK</b> <b>KAF</b> 伸長速歩 取縮速歩	10					整正、エラスティシティー、 バランス、後躯のエネルギー、 踏み込み、フレームの伸展 中間速歩との違い	
8.	M,K地点での移行	10					リズムの維持、流暢さ、 移行の明確でスムーズな実施 フレームの変化	
9.	<b>FB</b> 左肩を内へ	10					速歩の整正と質； 屈曲と安定した角度 収縮、バランス、流暢さ	
10.	<b>BX</b> <b>XE</b> 左へ半巻乗り（直径10m） 右へ半巻乗り（直径10m）	10					速歩の整正と質、 収縮、バランス 屈曲；半巻乗りの大きさと図形	
11.	<b>EG</b> <b>G</b> 右へハーフパス 中央線に入る	10			2		速歩の整正と質、一様の屈曲、 収縮、バランス、流暢さ、肢の交叉	
12.	<b>C前</b> <b>C</b> <b>H</b> <b>G</b> <b>GH</b> 取縮常歩 左手前蹄跡に入る 左へ回転 左へハーフピルエット 取縮常歩	10					ハーフピルエットにおける 整正、活発さ、収縮、大きさ、 フレクション、屈曲 前進氣勢 4ビートの維持	
13.	C-H-G-H間で収縮常歩	10					整正、背のサブルネス、 ステップの短縮と高揚、活発さ、 セルフキャリッジ 常歩への移行	
14.	<b>HB</b> 伸長常歩	10			2		整正、活発さ、 背を行き渡るサブルネス、踏み込み、 肩の自由さ、ハミへのストレッチ	
15.	<b>BPL</b> 取縮常歩	10					整正、背のサブルネス、 ステップの短縮と高揚、活発さ、 セルフキャリッジ	
16.	<b>L</b> <b>L(P)</b> 右へハーフピルエット 取縮常歩	10					ハーフピルエットにおける 整正、活発さ、収縮、大きさ、 フレクション、屈曲 前進氣勢 4ビートの維持	
17.	<b>P前</b> <b>PFAK</b> 右取縮駢歩で発進 取縮駢歩	10					明確な実施と流暢な移行、 駢歩の質	
18.	<b>KX</b> <b>X</b> 右へハーフパス 中央線に入る	10					駢歩の質 収縮、バランス、一様の屈曲、 流暢さ	

FEI ジュニアライダー個人競技馬場馬術課目 2009

順 序	運 動 課 目	最 高 点	採 点	修 正	係 数	合 計	着 眼 点	観 察 所 見
19.	<b>I</b> <b>C</b> 踏歩変換 左手前蹄跡に入る	10					正確さ、バランス、流暢さ、 アップヒル傾向、 踏歩変換の真直性 前後の駢歩の質	
20.	<b>HP</b> 中間駢歩	10					駢歩の質、ストライドとフレームの伸展、 バランス、アップヒル傾向、 真直性	
21.	<b>P</b> <b>PF</b> 取縮駢歩 反対駢歩	10					移行の質 反対駢歩の質と取縮 セルフキャリッジ、バランス 真直性	
22.	<b>F</b> 踏歩変換	10					正確さ、バランス、流暢さ、 アップヒル傾向、 踏歩変換の真直性	
23.	<b>FD</b> <b>D</b> <b>DL間</b> <b>LV</b> <b>VKAF</b> 右へ半巻乗り（直径10m） 中央線に入る シンプルチェンジ 左へ半巻乗り（直径10m） 取縮駢歩	10					両移行における、反応の良さ、 流暢さ、バランス 3-5歩の質の良い常歩 駢歩の質 巻乗りにおける屈曲	
24.	<b>FX</b> <b>X</b> 左へハーフパス 中央線に入る	10					駢歩の質 取縮、バランス、一様の屈曲、 流暢さ	
25.	<b>I</b> <b>C</b> 踏歩変換 右手前蹄跡に入る	10					正確さ、バランス、流暢さ、 アップヒル傾向、真直性、 前後の駢歩の質	
26.	<b>MV</b> 伸長駢歩	10					駢歩の質、インバルジョン、 ストライドとフレームの伸展 バランス、アップヒル傾向、真直性 中間駢歩との違い	
27.	<b>V</b> <b>VK</b> 取縮駢歩 反対駢歩	10					移行の質 反対駢歩の質と取縮 セルフキャリッジ、バランス 真直性	
28.	<b>K</b> <b>KA</b> 踏歩変換 取縮駢歩	10					正確さ、バランス、流暢さ、 アップヒル傾向、 踏歩変換の真直性 駢歩の質	
29.	<b>A</b> <b>X</b> 中央線に入る 停止-不動-敬礼	10					ペース、停止、移行の質 真直性、コンタクトと項の位置	
	手綱を伸ばした常歩でAより退場							
計		<b>320</b>						

観察

1. ペース（自由自在に变じ、かつ修正であること）
2. インバルジョン（馬の前進意欲、弾発ある運歩、背の柔軟、後軀のエンゲイジメント）
3. 従順性（集中力、自信に満ちた演技力・運動の調和、軽快性及び無理のなさ、ハミ受けと前肢の軽快性）
4. 騎手の姿勢、騎座：正確かつ有効な扶助

合 計

得点から減点すべきもの/ペナルティポイント  
経路違反 430条6.1を参照  
1回目 = 2点減  
2回目 = 4点減  
3回目 = 失権

計

10			1		総合観察所見
10			1		
10			2		
10			2		
<b>380</b>					
			1回目		
			2回目		
			3回目		
計					最終得点率% :

その他の違反は1回ごとに2点減  
430条6.2を参照

審判員署名